

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム大山田 いこいの里

作成日 : 平成 29 年 3 月 23 日

評価結果

市町提出日 : 平成 29 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において地域との協力体制関係を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災と地震に備えた避難方法を全職員で共有できるようにしていく。 ・地域住民の方たちにも協力していただける関係作りを行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対応マニュアルを、会議等利用し、職員間で共有できるようにする。 ・消防職員の立会い訓練ではできる限り知識(消火器の取り扱い等)を得られるようにする。 ・運営協議会など、近隣住民とも交流も図れるようにしていく。 	12 か月
2	33	重度化及び看取りに関する指針について	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化及び看取りに関する指針の内容を、職員間で共有できるように務め、尊厳に十分配慮した終末期の介護を行えるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内研修や会議において、全職員に周知できるよう努めていく。 ・運営推進会議や面会時に、ご家族からの意向も定期的に伺えるようつとめる。 	12 か月
3	11	職員の意見の反映について	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者にとってより快適な生活環境になるよう、また職員にとっても働きやすい環境となるように、話し合える環境を整えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度会議において、意見や改善案等を話し合える時間を設け、ホーム全体の課題となる内容のものを管理者が把握し、必要に応じて管理者が経営層との話し合いの場で、意見や提案ができるようにしていく。 	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。